

世界遺産白川郷：視線の先にあるもの

著者	黒田 乃生
ページ	1-249
発行年	2007-10
URL	http://hdl.handle.net/2241/106564

著者略歴

黒田 乃生（くろだ・のぶ）

1964年生まれ。東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了（森林風致計画学研究室）。博士（農学）。2004年から筑波大学大学院人間総合科学研究科准教授（世界遺産専攻）。著書、論文に『ガーデンデザインの愉しみ』（グラフィック社）、『魅力ある森林景観づくりガイド』（分担執筆、全国林業改良普及協会）、「白川村荻町における文化的景観の保全に関する研究」（東京大学農学部演習林報告 110）など。

世界遺産 白川郷

——視線の先にあるもの

二〇〇七年一〇月一日初版発行

著者 黒田 乃生

発行所 筑波大学出版会

〒三〇五-八五七七

茨城県つくば市天王台一ー一

電話（〇二九）八五三-一〇五〇

<http://www.press.tsukuba.ac.jp/>

発売所 丸善株式会社出版事業部

〒一〇三-八一四四

東京都中央区日本橋三ー九一

電話（〇三三）三三七-一〇五二

<http://pub.maruzen.co.jp/>

編集・制作協力 丸善プラネット株式会社

©Nobu Kuroda, 2007 Printed in Japan

組版／有限会社アーカイブ

印刷・製本／富士美術印刷株式会社

ISBN978-4-904074-01-5 C3065